

# 内閣支持率最低の35%

## 不支持53%と逆転

### 共同世論調査

共同通信社が十五、十六両日に実施した全国電話世論調査によると、安倍内閣の支持率は続落し、前回六月より9・1ポイント減の35・8%となった。調査手法が異なるので単純比較はできないが、二〇一二年の第二次安倍政権発足後で最低を記録した。不支持率は10・0ポイント増で最も高い53・1%。支持と不支持が逆転した。安倍晋三首相の下での改憲に54・8%が反対し、賛成は32・6%だった。

説明責任不十分の調査の詳細⑥面

## 安倍政権での改憲反対54%

これまでの最低支持率は一五年七月に安全保障関連法が衆院通過した直後の37・7%。不支持率もこのときの51・6%が最高だった。学校法人「加計学園」の獣医学部新設計画を巡り、行政がゆがめられたことはないとする政府側の説明に「納得できない」との回答が77・8%に達し、納得でき

る」15・4%を大きく上回った。首相の友人が理事長を務める学園による、特区制度を活用した獣医学部新設を62・4%が「問題だと思わない」とし、「問題だと思わない」は29・2%だった。

東京都議選の応援で問題発言をした稲田朋美防衛相を統投させる首相の姿勢について「適切ではない」73

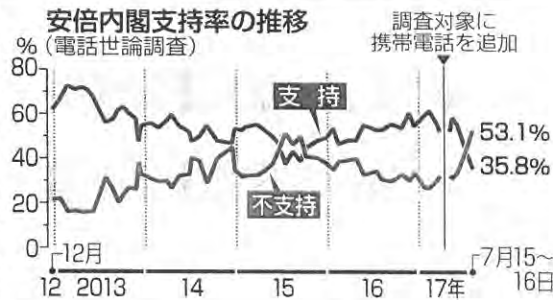
・1%に対し、「適切だとは21・8%。71・8%が、稲田氏は辞任すべきだとした。安倍内閣の不支持理由として「首相が信頼できない」が前回比9・7ポイント増の51・6%で最多だった。首相が八月早々に行う方針の内閣改造に「期待する」は41・0%にとどまり、「期待しない」が57・0%に上った。首相が二〇年に改正憲法施行を目指していることを踏まえ、秋の臨時国会に自

## 不支持の半数「首相信頼できぬ」

共同通信の世論調査で安倍内閣の支持率が第二次政権発足以来最低の35・8%

となった。学校法人「加計学園」問題や稲田朋美防衛相の東京都議選での問題発

言を巡り、後手に回った対応が響いた。調査でも、これまでと異



民党の改憲案を「示す必要がある」としたのは61・7%で、「示す必要はない」は29・3%だった。

小池百合子東京都知事が事実上率いる都民ファーストの会が国政選挙に進出することを「期待しない」が49・6%で、「期待する」の42・2%より多かった。

なる事情が浮き彫りとなった。過去の調査と選択肢の数は異なるものの、不支持理由を「首相が信頼できない」としたのは今回、第二次政権以降で初めて半数を超える51・6%に達した。二〇一五年の安全保障関連法成立前後に不支持は50%を超えたが、首相への不信感を理由としたのは当時でも31・5%。首相が加計問題で「真摯に説明責任を果たす」と話す一方で、通常国会の閉会後に語る機会を設けてこなかった事情が影響しているのは間違いない。

自民党の二階俊博幹事長は十六日、支持率低下について、豪雨災害の視察に訪れた福岡県朝倉市で記者団に「右往左往する必要はない。支持率は結果としてついてくる」と強調した。

風向きを変える材料として内閣改造も注目を集めている。だが、与党内では政権運営への懸念が増している。ある副大臣は「首相のおろりが最大の原因だ」と指摘した。

# 加計問題 証人喚問に政権難色

## 「説明納得できぬ」8割

学校法人「加計学園」の獣医学部新設問題を巡り、安倍政権は民進党が求めている和泉洋人首相補佐官ら七人の証人喚問に応じない方針だ。十五、十六両日の共同通信の世論調査で、加計学園問題での政府説明に八割近くが「納得できない」とする中でも、事実解明から後ろ向きはまだだ。

### ①面参照

与党は東京都議選の自民党大敗や内閣支持率急低下を受け、野党が求めている安倍晋三首相が出席する国会の閉会中審査を受ける方針。二十四日の週に、首相出席で衆院予算委員会の集中審査を開催することで野

党と調整中。首相官邸は、文科科学省に計画促進を迫ったとされる和泉氏を参考人で出席させることを検討している。

加計問題を巡っては、前川喜平前文科事務次官が十日の参考人招致で、獣医学部の選定は「はじめから加計学園に決まっていた」と指摘。和泉氏から直接「首相の代わりに言う」と求められたとあらためて証言した。

一方、首相は通常国会閉会間際の六月十六日の参院予算委員会で「一点の曇りもない」と主張。和泉氏も取材などに対し、前川氏への働きかけを否定している。

和泉氏らが参考人として審議に出席しても、同じ説明を繰り返せば食い違いが残るだけ。このため民進党は虚偽の証言をすれば、刑事罰に問われる証人喚問を求めている。対象は前川、和泉両氏のほか、文科省幹

部に加計学園の獣医学部開設を迫ったとされる萩生田光一官房副長官や官邸の事務方トップの杉田和博官房副長官、木曾功・元内閣官房参与、藤原豊元内閣府審議官、学園の加計孝太郎理事長。

前川氏は喚問に応じる考えだが、与党は証人喚問に反対している。森友学園問題で籠池泰典氏の証人喚問を求めた対応と矛盾しているため、野党は「逃げの姿勢だ」と批判している。

(金杉貴雄)

# 世論調査結果の詳報

＝①面参照

▽調査結果（数字は%、カッコ内は前回6月17、18両日調査）

問1 あなたは、安倍内閣を支持しますか。

支持する 35.8(44.9)  
 支持しない 53.1(43.1)  
 分からない・無回答 11.1(12.0)

問2（問1で「支持する」と答えた人に聞く）支持する最も大きな理由をお答えください。

首相を信頼する 12.0(10.9)  
 自民、公明の連立内閣だから 10.6(9.7)  
 首相に指導力がある 10.1(11.0)  
 経済政策に期待できる 13.7(11.3)  
 外交に期待できる 13.3(10.4)  
 ほかに適当な人がいない 39.2(46.1)

その他 1.1(0.6)  
 分からない・無回答 —(—)

問3（問1で「支持しない」と答えた人に聞く）支持しない最も大きな理由をお答えください。

首相が信頼できない 51.6(41.9)  
 自民、公明の連立内閣だから 5.2(10.6)  
 首相に指導力がない 6.3(4.0)  
 経済政策に期待が持てない 16.8(20.4)  
 外交に期待が持てない 3.9(3.8)  
 首相にふさわしいと思えない 13.2(14.3)

その他 2.6(3.7)  
 分からない・無回答 0.4(1.3)

問4 あなたは、どの政党を支持しますか。

自民党 31.9(34.3)  
 民進党 8.2(10.4)  
 公明党 3.0(5.0)  
 共産党 4.1(5.0)  
 日本維新の会 3.5(3.0)  
 自由党 0.8(0.5)  
 社民党 1.1(0.6)  
 日本のこころ 0.3(0.3)  
 その他の政党・政治団体 0.8(0.2)  
 支持する政党はない 45.1(40.1)  
 分からない・無回答 1.2(0.6)

問5 安倍晋三首相の友人が理事長を務める学校法人加計学園の獣医学部新設計画を巡り、文部科学省に「総理のご意向だと聞いている」との文書が存在することがわかりました。民進党などは行政がゆがめられたと指摘していますが、政府側はゆがめられたことはないと否定しています。あなたは、こうした政府側の説明で納得できますか。

納得できる 15.4(18.1)  
 納得できない 77.8(73.8)

問6 あなたは、政府の国家戦略特区制度を活用し、安倍首相の友人が理事長を務める加計学園が獣医学部を新設することになったのは問題だと思いませんか。

問題だと思う 62.4  
 問題だと思わない 29.2  
 分からない・無回答 8.4

問7 稲田朋美防衛相は、東京都議選の自民党候補応援で「自衛隊としてもお願いしたい」と演説し、発言を撤回しました。あなたは稲田氏が防衛相を辞任するべきだと思いますか。

辞任するべきだ 71.8  
 辞任する必要はない 23.5  
 分からない・無回答 4.7

問8 稲田氏は防衛相を辞任せず、安倍首相も稲田氏が職にとどまることを容認しています。あなたは、首相のこうした姿勢についてどう思いますか。

適切だ 21.8  
 適切ではない 73.1  
 分からない・無回答 5.1

問9 安倍首相は東京都議選の自民党惨敗からの信頼回復に向け、8月早々に内閣改造を行う方針です。あなたは、内閣改造に期待しますか。

期待する 41.0  
 期待しない 57.0  
 分からない・無回答 2.0

問10 安倍首相は、2020年に憲法改正を施行することを目指し、秋の臨時国会に自民党の改憲案を示すとしています。あなたは臨時国会に自民党の改憲案を示す必要があると思いますか。

期待する 42.2  
 期待しない 49.6  
 分からない・無回答 8.2

示す必要がある 61.7  
 示す必要はない 29.3  
 分からない・無回答 9.0

問11 あなたは、安倍首相の下での憲法改正に賛成ですか、反対ですか。

賛成 32.6  
 反対 54.8  
 分からない・無回答 12.6

問12 あなたは、小池百合子東京都知事が事実上率いる都民ファーストの会が国政選挙に進出することを期待しますか。

期待する 42.2  
 期待しない 49.6  
 分からない・無回答 8.2

▽調査の方法＝全国の有権者を対象に15、16両日、コンピューターで無作為に発生させた番号に電話をかけるRDD（ランダム・デジット・ダイヤリング）法で実施した。固定電話は、福島県の一部地域を調査対

象から除いた。実際に有権者がいる世帯にかかったのは740件、うち509人から回答を得た。携帯電話は、電話がかかったのは1069件、うち506人から回答を得た。